

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 主要経済指標予定 (2009年1月12日~1月16日)

発表日: 2008年1月9日 (金)

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 日本経済短期チーム
TEL: 03-5221-4528

(1月12日~1月16日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
1月12日 (月)	成人の日				
1月13日 (火)	8:50 11月国際収支 経常黒字(前年比) (原数値)	▲56.2% 7,477 億円	— 6,000 億円	— 3,560 億円~9,882 億円	▲56.5% 9,605 億円
	8:50 12月マネーストック M2(前年比)	+1.7%	+1.7%	+1.5%~+1.8%	+1.7%
	M3(前年比)	+0.5%	+0.6%	+0.3%~+0.7%	+0.6%
	広義流動性(前年比)	▲0.6%	▲0.5%	▲0.7%~▲0.4%	▲0.4%
	8:50 12月貸出・資金吸収動向 国内銀行貸出残高(調整後前年比)	—	—	—	+4.1%
	14:00 12月景気ウォッチャー調査 現状判断 DI	—	—	—	21.0
	先行き判断 DI	—	—	—	24.7
1月14日 (水)					
1月15日 (木)	8:50 11月機械受注 船電除く民需 (前月比)	▲8.3%	▲8.0%	▲16.5%~+1.1%	▲4.4%
	(前年比)	▲20.9%	▲20.8%	▲28.0%~▲15.5%	▲15.5%
	8:50 12月企業物価指数 (前月比)	▲1.2%	▲1.6%	▲2.2%~▲0.6%	▲1.9%
	(前年比)	+1.1%	+0.8%	+0.3%~+1.8%	+2.8%
1月16日 (金)	13:30 11月特定サービス産業動態統計				
	13:30 11月商業販売統計・確報 小売業販売額(前年比)	—	—	—	▲0.9%
	14:00 11月建設総合統計				

(注) 市場予測は Bloomberg、日経 quick 調査をベースに作成

【重要指標の当社予測とコメント】

11月国際収支・経常収支(原数値) 当社予想: 7477 億円 中央値: 6000 億円

11月の経常黒字額は7477億円(前年比▲56.2%)を予想する。すでに発表された貿易統計では、輸入は前年比▲14.4%と原油価格の下落を受けてマイナスへ転じたが、輸出が世界経済の悪化から前年比▲26.7%と大きく落ち込んだ結果、2ヶ月連続での貿易赤字となった。所得収支についても海外子会社の業績悪化・金利の低下・円高などから黒字幅の縮小が予想される。また、近隣諸国の景気後退、円高による訪日外客数の減少から、旅行収支でも大幅な受取の減少が見込まれる。黒字幅縮小につながる消極的な要因が多く、経常収支は9ヶ月連続での前年割れとなりそうだ。(エコノミスト: 岩田 陽之助)

11月機械受注・船舶電力除く民需(前月比) 当社予想: 前月比 ▲8.3% 中央値: 同 ▲8.0%

11月の機械受注(船舶・電力除く民需)は、前月比▲8.3%と2ヶ月連続の減少を予想する。11月の工作機械受注(内需)は前年比▲60.5%(10月: 同▲42.1%)と輸出関連産業からの受注急減などを背景として、減少に歯止めがかからない。予測通りであれば、10-12月期の機械受注は内閣府見通し(前期比+1.2%)を下回ることは確実となり、2四半期連続の大幅な減少となる可能性が高まる。

(副主任エコノミスト: 齋藤 俊輔)

12月企業物価指数・国内企業物価（前年比）**当社予想：前年比 +1.1% 中央値：同 +0.8%**

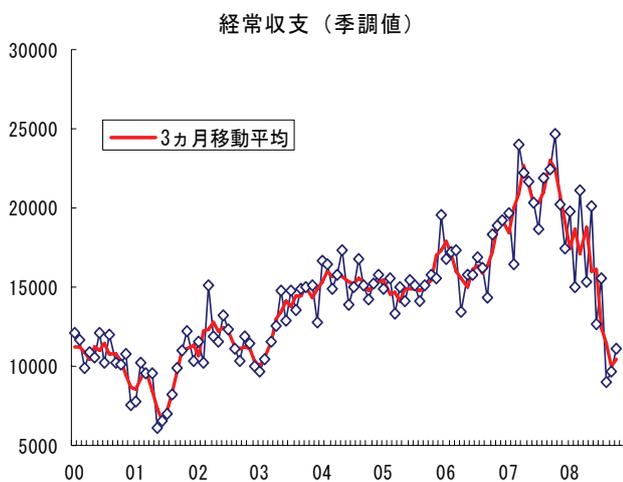
12月の国内企業物価は前月比▲1.2%、前年比+1.1%と3ヶ月連続での前月比1%を超えるマイナスを予想する。予想通りとなった場合、前年比で見ると、わずか4ヶ月で6%ポイント以上の伸び率の鈍化となる。金融市場の混乱や世界経済の急減速などを背景にした原材料価格の急落が国内企業物価に鮮明に表れてきている。

個別にみると、原材料価格の下落を背景として石油・石炭製品、非鉄金属、鉄鋼などが引き続き前月比プラスとなった一方で、鉄くずがここ数ヶ月の急激な価格の下落から幾分反発したことによって、スクラップ類が前月比プラスとなったと考えられる。

先行きについて、原材料価格は引き続き弱含みでの推移が続いていること、小麦や電気料金など今後値下げが予定されている品目があることなどから、国内企業物価は引き続き下落基調を維持する可能性が高い。国内企業物価のマイナス転化はもう目前まで迫っているといえるだろう。（エコノミスト：中本 泰輔）

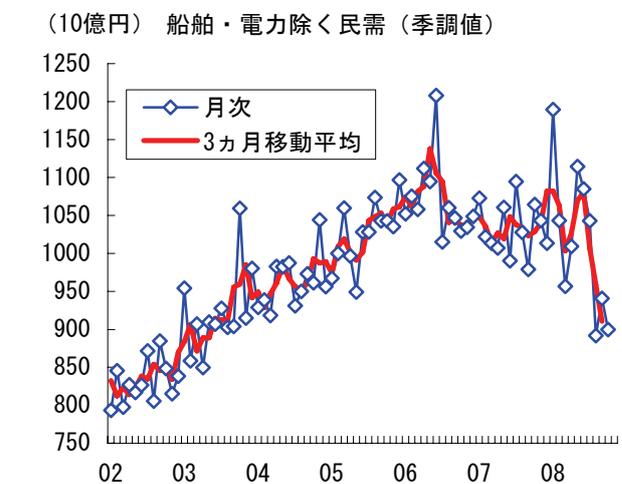
以上

図表 1



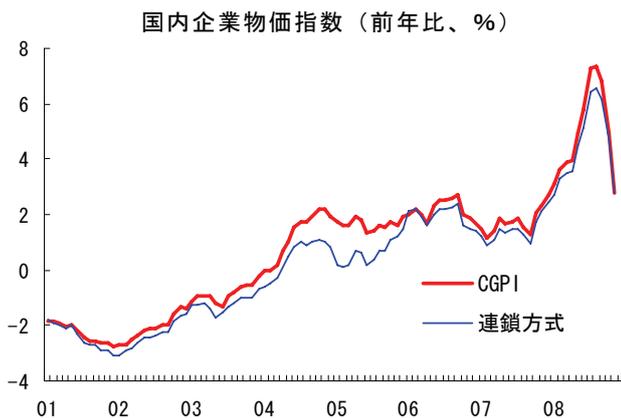
(出所) 財務省「国際収支状況」

図表 2



(出所) 内閣府「機械受注統計」

図表 3



(出所) 日本銀行「企業物価指数」

1月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
12/29 (香)11月貿易統計	30 (米)12月シカゴPMI (米)12月CB消費者信頼感指数 (独)12月消費者物価指数(速) (韓)11月鉱工業生産 (泰)11月貿易統計 (泰)11月製造業生産高	31 (韓)12月消費者物価 (南ア)11月貿易統計 (土)11月貿易統計 (露)12月消費者物価 (越)12月鉱工業生産 (越)12月小売売上高 (越)12月貿易収支 (越)10-12月実質GDP	1/1	2 (米)12月ISM製造業指数 (韓)12月貿易統計 (泰)12月消費者物価 (泰)12月貿易統計 (星)10-12月GDP(速報値) (伯)12月貿易統計
5 12月自動車販売(14:00) 12月軽自動車販売(14:00) (米)11月建設支出	6 12月マネタリーベース(8:50) (米)11月中古住宅販売保留 (米)12月ISM非製造業指数 (欧)12月消費者物価(速) (豪)金融政策委員会 (伯)11月鉱工業生産	7 (米)12月ネット求人広告指数 (欧)11月生産者物価 (新)11月貿易統計 (豪)11月小売売上高 (馬)11月貿易統計	8 10年利付国債 (欧)7-9月期実質GDP(確) (英)BOE金融政策決定会合 (豪)11月貿易統計	9 11月家計消費状況調査(14:00) 11月景気動向指数(14:00) (米)12月雇用統計 (米)11月卸売在庫 (欧)11月小売売上高 (独)11月鉱工業生産 (仏)11月鉱工業生産 (馬)11月鉱工業生産 ※(パキスタン)12月消費者物価 (伯)12月消費者物価
12	13 11月国際収支(8:50) 12月マネーストック(8:50) 12月貸出・資金吸収(8:50) 12月景気ウォッチャー調査(14:00) (米)11月貿易収支 ※(中)12月貿易統計	14 5年利付国債 (米)12月小売売上高 (米)11月企業在庫 (米)12月輸入物価 (欧)11月鉱工業生産 (仏)12月消費者物価	15 11月機械受注統計(8:50) 12月企業物価(8:50) (米)12月生産者物価 (欧)ECB理事会 (欧)12月消費者物価(確) (独)12月消費者物価(確) (豪)12月雇用統計 (星)11月小売売上高	16 11月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 11月商業販売統計・確(13:30) 11月建設総合統計(14:00) (米)12月消費者物価 (米)12月鉱工業生産 (米)1月シガン大消費者センチ (速) (伯)11月小売売上高
19 12月投入・産出物価指数(8:50) 11月毎月勤労統計・確(10:30) 11月鉱工業指数・確(13:30) ※(越)1月消費者物価 (馬)11月製造業売上高 (香)12月雇用統計	20 11月第3次産業活動指数(8:50) 12月消費動向調査(14:00) 12月コンビニエンスストア統計(16:00) ※1月月例経済報告 30年利付国債 ※(中)10-12月期GDP ※(中)12月生産者物価 ※(中)12月消費者物価 ※(中)12月小売売上高 ※(中)12月鉱工業生産 ※(中)12月固定資産投資 (新)10-12月消費者物価	21 ※12月チェーンストア販売統計(14:00) 11月景気動向指数改訂(14:00) ※12月全国百貨店売上高(14:30) 金融政策決定会合(～22日) (米)1月NAHB住宅市場指数 (新)11月小売売上高 ※(泰)12月貿易統計 (馬)12月消費者物価	22 1月ロイター短観(8:30) 1月主要銀行貸出アンケート調査(8:50) ※12月貿易統計(8:50) 日銀総裁定例記者会見(15:30) (米)12月住宅着工件数 (米)12月建設許可件数 (香)12月消費者物価 (伯)金融政策委員会	23 11月全産業活動指数(8:50) 1月金融経済月報(14:00) (星)12月鉱工業生産 (星)12月消費者物価 (台)12月輸出受注 (台)12月鉱工業生産
26 (米)12月中古住宅販売件数 (米)12月景気先行指数 ※(独)1月消費者物価(速)	27 12月企業向けサービス価格指数(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(12月2日、18・19日分)(8:50) 20年利付国債 (米)1月CB消費者信頼感指数 ※(越)1月貿易統計 ※(越)1月鉱工業生産 ※(越)1月小売売上高	28 (米)FOMC (豪)10-12月消費者物価	29 12月商業販売統計(8:50) 西村日銀副総裁講演 2年利付国債 (米)12月新築住宅販売件数 (新)12月貿易統計	30 12月消費者物価・全(8:30) 1月消費者物価・都(8:30) 12月労働力調査(8:30) 12月一般職業紹介状況(8:30) 12月家計調査(8:30) 12月鉱工業指数(8:50) 12月住宅着工統計(14:00) (米)10-12月期実質GDP成長率(速) (米)1月シカゴPMI (米)1月シガン大消費者センチ(確) (欧)1月消費者物価指数(速) (南ア)12月貿易収支

(※)印は期日が未定のもの

(※)新興国の略称について:(韓)は韓国、(台)は台湾、(香)は香港、(星)はシンガポール、(尼)はインドネシア、(泰)はタイ、(馬)はマレーシア、(越)はベトナム、(伯)はブラジル、(新)はニュージーランドをそれぞれ表します。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

2月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
2/2 1月自動車販売(14:00) 1月軽自動車販売(14:00) (米)12月個人所得・消費 (米)1月ISM製造業指数 (米)12月建設支出 (米)1月ネット求人広告指数 (韓)1月貿易統計 (韓)1月消費者物価 (尼)12月貿易統計 (印)12月貿易統計 (南ア)製造業PMI (香)12月小売売上高	3 1月マナタリーベース(8:50) 12月毎月勤労統計(10:30) 12月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債 (米)12月中古住宅販売保留 (米)1月自動車販売 (欧)12月生産者物価 (豪)12月貿易統計 (豪)金融政策委員会 (伯)12月鉱工業生産	4 (米)1月ISM非製造業指数 (欧)12月小売売上高 (豪)12月小売売上高	5 (米)12月製造業受注 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合 (新)10-12月雇用統計 (台)1月消費者物価	6 12月景気動向指数(14:00) (米)1月雇用統計 (独)12月鉱工業生産
9 12月機械受注統計(8:50) 12月国際収支(8:50) 1月マナーストップ(8:50) 1月貸出・資金吸収(8:50) 1月景気ウォッチャー調査	10 12月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 1月消費動向調査(14:00) 5年利付国債 (米)12月卸売在庫 (仏)12月鉱工業生産 (中)1月貿易統計 (中)1月生産者物価	11 (米)12月貿易収支 (独)1月消費者物価(確) (中)1月消費者物価 (馬)12月鉱工業生産	12 1月企業物価(8:50) (米)1月小売売上高 (米)12月企業在庫 (欧)12月鉱工業生産 (中)1月小売売上高 (豪)1月雇用統計 (馬)12月貿易統計 (印)12月鉱工業生産	13 12月商業販売統計・確(13:30) (米)2月シカゴ大消費者センチ(速) (欧)10-12月期実質GDP(速) (独)10-12月期実質GDP(速) (仏)10-12月期実質GDP(速) (中)1月鉱工業生産 (星)12月小売売上高 ※(尼)10-12月実質GDP
16 1月投入・産出物価指数(8:50) 12月鉱工業指数・確(13:30) ※2月月例経済報告 (中)1月固定資産投資	17 2月ロイター短観(8:30) ※10-12月期GDP1次速報(8:50) 12月第3次産業活動指数(8:50) 12月建設総合統計(14:00) 40年利付国債 (米)2月NAHB住宅市場指数 (米)2月NY連銀製造業指数 (欧)12月貿易収支 (香)1月雇用統計 (伯)12月小売売上高	18 12月毎月勤労統計・確(10:30) 12月景気動向指数改訂(14:00) 金融政策決定会合(~19日) (米)1月輸入物価 (米)1月住宅着工件数 (米)1月建設許可件数 (米)1月鉱工業生産 (馬)12月製造業売上高	19 日銀総裁定例記者会見(15:30) (米)1月生産者物価 (米)1月景気先行指数 (米)2月フィラ連銀指数 ※(越)2月消費者物価	20 12月全産業活動指数(8:50) 2月金融経済月報(14:00) 1月コンビニエンスストア統計(16:00) (米)1月消費者物価 (仏)1月消費者物価
23 ※1月チェーンストア販売統計(14:00) ※1月全国百貨店売上高(14:30) ※(独)2月消費者物価(速) ※(星)10-12月実質GDP (星)1月消費者物価 (台)1月商業販売額 (香)1月消費者物価 ※(馬)10-12月実質GDP	24 1月企業向けサービス価格指数(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(1月21,22日分)(8:50) 20年利付国債 (米)2月CB消費者信頼感指数 (米)12月住宅価格指数 (欧)12月経常収支 (独)2月Ifo景況感指数 (台)1月輸出受注 (台)1月鉱工業生産 (馬)金融政策委員会 (南ア)10-12月実質GDP	25 ※1月貿易統計(8:50) (米)1月中古住宅販売件数 (独)10-12月期実質GDP(確) ※(越)2月貿易統計 ※(越)2月小売売上高 (泰)10-12月実質GDP (泰)金融政策委員会 (香)10-12月実質GDP	26 2年利付国債 (米)1月新築住宅販売件数 (新)1月貿易統計 (星)1月鉱工業生産 (台)1月雇用統計	27 1月消費者物価・全(8:30) 2月消費者物価・都(8:30) 1月労働力調査(8:30) 1月一般職業紹介状況(8:30) 1月家計調査(8:30) 1月鉱工業指数(8:50) 1月商業販売統計(8:50) 1月住宅着工統計(14:00) (米)10-12月期実質GDP(改) (米)2月シカゴPMI (米)2月シカゴ大消費者センチ(確) (欧)1月消費者物価 ※(独)2月消費者物価(速) (台)10-12月実質GDP

(※)印は期日が未定のもの

(※)新興国の略称について:(韓)は韓国、(台)は台湾、(香)は香港、(星)はシンガポール、(尼)はインドネシア、(泰)はタイ、(馬)はマレーシア、(越)はベトナム、(伯)はブラジル、(新)はニュージーランドをそれぞれ表します。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。